

令和6年小田原市議会9月定例会

一般会計  
小田原市 特別会計 補正予算（追加）  
企業会計



# 目 次

各会計予算集計表 .....	1
一般会計補正予算 .....	3
競輪事業特別会計補正予算 .....	7
水道事業会計補正予算 .....	11

## 各会計の予算に関する説明書

### 一 般 会 計

歳 入 .....	16
歳 出 .....	18
地 方 債 調 書 .....	20

### 特 別 会 計

競輪事業特別会計 .....	21
----------------	----

### 企 業 会 計

水道事業会計 .....	29
--------------	----



令和6年度各会計予算集計表

(単位 千円)

会 計 名		補 正 前 の 額	補 正 額	計
一 般 会 計		80,429,971	538,675	80,968,646
特 別 会 計	競 輪 事 業 特 別 会 計	26,630,000	110,000	26,740,000
	天 守 閣 事 業 特 別 会 計	138,000		138,000
	国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	20,185,896		20,185,896
	国 民 健 康 保 険 診 療 施 設 事 業 特 別 会 計	30,000		30,000
	公 設 地 方 卸 売 市 場 事 業 特 別 会 計	214,987		214,987
	介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	17,913,460		17,913,460
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計	5,755,000		5,755,000
	公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 特 別 会 計	209,180		209,180
	広 域 消 防 事 業 特 別 会 計	4,765,524		4,765,524
	地 下 街 事 業 特 別 会 計	675,000		675,000
	計	76,517,047	110,000	76,627,047
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	6,830,040	30,000	6,860,040
	病 院 事 業 会 計	26,778,805		26,778,805
	下 水 道 事 業 会 計	11,953,941		11,953,941
	計	45,562,786	30,000	45,592,786
合 計		202,509,804	678,675	203,188,479



## 令和6年度小田原市一般会計補正予算

令和6年度小田原市一般会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 538,675千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 80,968,646千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費の補正)

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

(地方債の補正)

第3条 地方債の追加及び変更は、「第3表 地方債補正」による。

令和6年10月7日提出

小田原市長 加藤 憲一

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
20 繰越金		1,061,935	70,875	1,132,810
	1 繰越金	1,061,935	70,875	1,132,810
22 市債		4,853,100	467,800	5,320,900
	1 市債	4,853,100	467,800	5,320,900
歳入合計		80,429,971	538,675	80,968,646

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
		千円	千円	千円
6 農林水産業費		1,077,438	239,050	1,316,488
	1 農業費	706,478	233,850	940,328
	2 林業費	215,069	5,200	220,269
8 土木費		6,894,626	299,625	7,194,251
	2 道路橋りょう費	1,363,545	209,687	1,573,232
	3 河川費	358,572	89,938	448,510
歳出合計		80,429,971	538,675	80,968,646

第2表 繰越明許費補正

追 加

款	項	事業名	金額
8 土木費	2 道路橋りょう費	道路維持事業	千円 125,000

第3表 地方債補正

追 加

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
農地等災害復旧事業費	千円 101,200	普通貸借又は債券発行。 事業の進ちよくその他の都合により起債前借又は翌年度に繰り越して借り入れることができる。	5.0%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融通条件により、銀行その他の場合にはその債権者との融通条件による。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還をすること又は低利債に借り換えることができる。

変 更

起債の目的	補 正 前				補 正 後				
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	
農道整備事業費	千円 84,800	普通貸借又は債券発行。 事業の進ちよくその他の都合により起債前借又は翌年度に繰り越して借り入れることができる。	5.0%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融通条件により、銀行その他の場合にはその債権者との融通条件による。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還をすること又は低利債に借り換えることができる。	千円 170,000	補正前に同じ			
道路橋りょう費 整備事業費	475,500				千円 669,000				
河川整備事業費	177,000				千円 264,900				



## 令和6年度小田原市競輪事業特別会計補正予算

令和6年度小田原市競輪事業特別会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 110,000千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 26,740,000千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費の補正)

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

令和6年10月7日提出

小田原市長 加藤 憲一

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

款	項	補正前の額	補正額	計
4 繰越金		千円 166,020	千円 110,000	千円 276,020
	1 繰越金	166,020	110,000	276,020
歳入合計		26,630,000	110,000	26,740,000

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
1 総務費		千円 879,884	千円 110,000	千円 989,884
	1 競輪総務費	729,884	110,000	839,884
歳出合計		26,630,000	110,000	26,740,000

第2表 繰越明許費補正

追 加

款	項	事 業 名	金 額
1 総 務 費	1 競 輪 総 務 費	災 害 復 旧 事 業	千円 110,000



## 令和 6 年度小田原市水道事業会計補正予算

(総 則)

第 1 条 令和 6 年度小田原市水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

(収益的支出)

第 2 条 予算第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既 決 予 定 額)	(補 正 予 定 額)	( 計 )
	支 出		
第 1 款 水道事業費用	3,291,636 千円	30,000 千円	3,321,636 千円
第 3 項 特 別 損 失	2,000 千円	30,000 千円	32,000 千円

令和 6 年 1 0 月 7 日提出

小田原市長 加 藤 憲 一



# 各会計の予算に関する説明書



令和 6 年度小田原市一般会計  
歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
(歳入)

款	補正前の額	補正額	計
20 繰越金	千円 1,061,935	千円 70,875	千円 1,132,810
22 市債	4,853,100	467,800	5,320,900
歳入合計	80,429,971	538,675	80,968,646

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
	千円	千円	千円
6 農 林 水 産 業 費	1,077,438	239,050	1,316,488
8 土 木 費	6,894,626	299,625	7,194,251
歳 出 合 計	80,429,971	538,675	80,968,646

補 正 額 の 財 源 内 訳			
特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
千円	千円	千円	千円
	186,400		52,650
	281,400		18,225
	467,800		70,875

2 歳 入

(款) 20 繰越金

(項) 1 繰越金

款	項	目	補正前の額	補正額	計
20	繰	越	千円 1,061,935	千円 70,875	千円 1,132,810
	1	繰	1,061,935	70,875	1,132,810
		1	1,061,935	70,875	1,132,810
22	市	債	4,853,100	467,800	5,320,900
	1	市	4,853,100	467,800	5,320,900
		4	213,700	186,400	400,100
		6	1,302,300	281,400	1,583,700
歳 入 合 計			80,429,971	538,675	80,968,646

節		金額	説明
区分	千円		
1 繰越金	70,875		
1 農業債	186,400	農道整備事業債 85,200 農地等災害復旧事業債 101,200	
1 道路橋りょう債	193,500	道路橋りょう整備事業債	
2 河川債	87,900	河川整備事業債	

3 歳 出

(款) 6 農林水産業費

(項) 1 農業費

款	項	目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
						特 定 財 源			一般財源
						国県支出金	地 方 債	そ の 他	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	
6	農 林 水 産 業 費		1,077,438	239,050	1,316,488		186,400		52,650
	1	農 業 費	706,478	233,850	940,328		186,400		47,450
		4 農 地 費	354,603	233,850	588,453		186,400		47,450
	2	林 業 費	215,069	5,200	220,269				5,200
		2 林 業 振 興 費	190,479	5,200	195,679				5,200
8	土 木 費		6,894,626	299,625	7,194,251		281,400		18,225
	2	道 路 橋 り よ う 費	1,363,545	209,687	1,573,232		193,500		16,187
		1 道 路 橋 り よ う 総 務 費	406,730	2,000	408,730		1,500		500
		2 道 路 維 持 費	504,531	207,687	712,218		192,000		15,687
	3	河 川 費	358,572	89,938	448,510		87,900		2,038
		2 河 川 維 持 費	138,800	89,938	228,738		87,900		2,038
歳 出 合 計			80,429,971	538,675	80,968,646		467,800		70,875

節		説明
区分	金額	
	千円	千円
10 需用費	22,900	<b>農業生産基盤の整備・保全</b> 農道・用排水路維持管理事業 土砂撤去等委託料 維持修繕工事請負費 農地災害復旧事業 測量・設計委託料 農地災害復旧工事補助金
12 委託料	172,670	
14 工事請負費	17,000	
18 負担金補助及び交付金	21,280	
10 需用費	5,200	<b>林業・木材産業の振興</b> 林道整備・管理事業
14 工事請負費	2,000	<b>生活道路の整備と維持管理</b> 道路管理事業 維持修繕工事請負費
12 委託料	59,687	<b>生活道路の整備と維持管理</b> 道路維持事業 土砂撤去等委託料 工事請負費 市道5094災害復旧 維持修繕
14 工事請負費	148,000	
10 需用費	2,000	<b>災害被害軽減化の推進</b> 河川・水路維持事業 土砂撤去等委託料 維持修繕工事請負費
12 委託料	28,100	
14 工事請負費	59,838	

地方債の前前年度末における現在高並びに  
前年度末及び前年度末における現在高の  
見込みに関する調書

(単位 千円)

区 分	前前年度末 現在高	前年度末 現在高見込額	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額	
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還 見込額		
1 普通債	補正前の額	30,884,884	31,117,856	4,453,100	3,086,742	32,484,214
	補正額			366,600		366,600
	補正後の額	30,884,884	31,117,856	4,819,700	3,086,742	32,850,814
(4) 農林水産業	補正前の額	2,174,451	2,146,195	213,700	206,976	2,152,919
	補正額			85,200		85,200
	補正後の額	2,174,451	2,146,195	298,900	206,976	2,238,119
(6) 土 木	補正前の額	7,439,352	6,905,437	1,040,100	1,084,510	6,861,027
	補正額			281,400		281,400
	補正後の額	7,439,352	6,905,437	1,321,500	1,084,510	7,142,427
2 災害復旧債	補正前の額	273,415	236,000		37,875	198,125
	補正額			101,200		101,200
	補正後の額	273,415	236,000	101,200	37,875	299,325
(1) 農林水産業	補正前の額	199,675	171,150		28,525	142,625
	補正額			101,200		101,200
	補正後の額	199,675	171,150	101,200	28,525	243,825
計	補正前の額	54,573,506	53,330,491	4,853,100	5,186,459	52,997,132
	補正額			467,800		467,800
	補正後の額	54,573,506	53,330,491	5,320,900	5,186,459	53,464,932

令和6年度小田原市競輪事業特別会計  
歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
(歳入)

款	補正前の額	補正額	計
4 繰越金	千円 166,020	千円 110,000	千円 276,020
歳入合計	26,630,000	110,000	26,740,000

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
1 総務費	千円 879,884	千円 110,000	千円 989,884
歳出合計	26,630,000	110,000	26,740,000

補 正 額 の 財 源 内 訳			
特 定 財 源			一 般 財 源
国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
千円	千円	千円	千円
			110,000
			110,000

2 歳 入

(款) 4 繰越金

(項) 1 繰越金

款	項	目	補正前の額	補正額	計
	4	繰越金	千円 166,020	千円 110,000	千円 276,020
	1	繰越金	166,020	110,000	276,020
	1	繰越金	166,020	110,000	276,020
歳入合計			26,630,000	110,000	26,740,000

節		金額 千円	説明
区分			
1 繰越金	110,000		

3 歳 出

(款) 1 総務費

(項) 1 競輪総務費

款	項	目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
						特 定 財 源			一般財源
						国県支出金	地 方 債	そ の 他	
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	
1	総	務 費	879,884	110,000	989,884				110,000
	1	競 輪 総 務 費	729,884	110,000	839,884				110,000
		2 施 設 管 理 費	594,686	110,000	704,686				110,000
歳 出 合 計			26,630,000	110,000	26,740,000				110,000

節		説明
区分	金額	
	千円	千円
14 工事請負費	110,000	<u>その他施設管理費</u> 災害復旧工事請負費



令和6年度小田原市水道事業会計補正予算実施計画  
 収益的収入及び支出  
 支 出

款	項	目	補正予定額	備 考
1 水道事業費用			千円 30,000	
	3 特別損失		30,000	
		2 その他特別損失	30,000	

# 令和6年度小田原市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益又は当年度純損失 (△は当年度純損失)	△ 242,584
減価償却費	1,227,021
固定資産除却費	20,402
引当金の増減額 (△は減少)	67,201
長期前受金戻入額	△ 206,815
受取利息及び受取配当金	△ 2
支払利息	139,894
未収金の増減額 (△は増加)	7,432
未払金の増減額 (△は減少)	286,640
たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>1,000</u>
小計	1,300,189
利息及び配当金の受取額	2
利息の支払額	<u>△ 139,894</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,160,297

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 2,534,435
国庫補助金等による収入	109,185
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	<u>32,518</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,392,732

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,215,700
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 756,745
リース債務の償還による支出	<u>△ 11,464</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,447,491

資金増加額(又は減少額)	215,056
資金期首残高	<u>3,779,372</u>
資金期末残高	3,994,428

令和6年度小田原市水道事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和7年3月31日）

（単位 千円）

		資 産 の 部	
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
ア	土 地	1,112,459	
イ	建 物	2,095,952	
	減価償却累計額	<u>△ 1,086,959</u>	1,008,993
ウ	構 築 物	52,380,102	
	減価償却累計額	<u>△ 29,274,982</u>	23,105,120
エ	機 械 及 び 装 置	7,858,761	
	減価償却累計額	<u>△ 5,091,212</u>	2,767,549
オ	車 両 運 搬 具	34,374	
	減価償却累計額	<u>△ 31,886</u>	2,488
カ	工 具 器 具 及 び 備 品	338,763	
	減価償却累計額	<u>△ 316,168</u>	22,595
キ	リ ー ス 資 産	56,861	
	減価償却累計額	<u>△ 31,104</u>	25,757
ク	建 設 仮 勘 定	<u>2,578,800</u>	
	有形固定資産合計		30,623,761
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア	施 設 利 用 権	<u>91</u>	
	無形固定資産合計		91
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
ア	出 資 金	<u>48,000</u>	
	投資その他の資産合計		<u>48,000</u>
	固 定 資 産 合 計		30,671,852
2 流 動 資 産			
(1)	現 金 預 金		3,994,428
(2)	未 収 金	418,376	
	貸倒引当金	<u>△ 1,850</u>	416,526
(3)	貯 蔵 品		100,236
(4)	そ の 他 流 動 資 産		<u>16</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>4,511,206</u>
	資 産 合 計		<u><u>35,183,058</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に 10,306,349

充てるための企業債

企業債合計

10,306,349

(2) リース債務

7,241

(3) 引当金

ア 退職給付引当金 411,373

イ 修繕引当金 127,460

ウ 特別修繕引当金 81,453

引当金合計

620,286

固定負債合計

10,933,876

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に 923,767

充てるための企業債

企業債合計

923,767

(2) リース債務

11,536

(3) 未払金

952,567

(4) 預り金

311,117

(5) 引当金

ア 賞与引当金 39,237

イ 法定福利費引当金 7,175

引当金合計

46,412

流動負債合計

2,245,399

5 繰延収益

(1) 長期前受金

4,053,565

繰延収益合計

4,053,565

負債合計

17,232,840

資 本 の 部

6 資 本 金			15,380,787
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
ア 受 贈 財 産 評 価 額	82,307		
イ 工 事 負 担 金	60,576		
ウ 国 庫 ( 県 ) 補 助 金	19,740		
エ 一 般 会 計 補 助 金	45,117		
オ その他資本剰余金	<u>4,236</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		211,976	
(2) 利 益 剰 余 金			
ア 減 債 積 立 金	994,116		
イ 建 設 改 良 積 立 金	1,343,018		
ウ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>20,321</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>2,357,455</u>	
剰 余 金 合 計			<u>2,569,431</u>
資 本 合 計			<u>17,950,218</u>
負 債 資 本 合 計			<u><u>35,183,058</u></u>

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

・減価償却の方法 定額法（但し、水道事業の取替資産については取替法による。）

・主な耐用年数

建物 10～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 8～20年

車両運搬具 4～5年

工具・器具及び備品 2～15年

##### (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

施設利用権 30年

##### (3) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上する。

なお、会計基準変更時差異（208,124千円）については、平成26年度から省令で定める退職給付引当金の経過措置に係る限度内の年度数（15年度）で、均等に分割して、費用処理する。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上する。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上する。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒懸念のある債権の額を計上する。

##### (5) 特別修繕引当金

設備等に係る定期的かつ大規模な修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち前回の定期修繕から当事業年度末までの期間に対応する額を計上する。

- 4 消費税及び地方消費税の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

## II. 予定貸借対照表等関連

- 1 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項  
貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は27,090千円である。
- 2 長期前受金収益化累計額 5,178,815千円
- 3 給与費に係る引当金の取崩し
- (1) 賞与引当金の取崩し  
当年度において、期末手当及び勤勉手当として133,261千円を支給する見込みであるため、賞与引当金36,305千円を取り崩す見込みである。
- (2) 法定福利費引当金の取崩し  
当年度において、法定福利費として91,868千円を支払う見込みであるため、法定福利費引当金6,640千円を取り崩す見込みである。

## III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法  
リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理による。  
リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。
- 2 リース会計に係る特例措置  
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。
- 3 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額
- |     |          |
|-----|----------|
| 1年内 | 15,278千円 |
| 1年超 | 26,847千円 |
| 計   | 42,125千円 |

## IV. その他の注記

新会計基準移行に係る経過措置

修繕引当金に係る経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものは、引き続き従前の例により取り崩す。



水道事業会計補正予算説明書  
及び支出  
出

節		備 考
区 分	金 額	
	千円	千円
その他特別損失	30,000	職員公務災害等見舞金